

# MONTHLY REPORT



12月

Masato TANAKA

師走、年の終わりと時の流れの速さ、同時に新たに迎えようとする年を実感するという、なんとも忙しい月です。春は出会いと別れの季節ですが、冬も同じ気持ちになります。バイバイ2022年、初めまして2023年。ワクワクと切なさが混じりあいます。

さらに言えば欧米諸国は夏季に新学期が始まります。夏にも出会いと別れです。去年の9月に日本にしばしの別れを告げ、フランスでの生活をはじめ、たくさんの友人や知り合いができました。

出会いがあれば別れがあるのが人生です。僕の同級生はなんと（信じられないことに）この春に静岡文化芸術大学を旅立ちます。僕は留学によって卒業年度が1年遅れるので、彼らと一緒に卒業をすることができません。学生と社会人は大きく違います。二度と会えなくなるわけではありませんが、学校で会う機会は無くなり、必然的に距離は離れてしまいます。

SNSのおかげで彼らが休日も削りながら卒業制作に取り組む姿を見ることができます。しかし、言い方を変えると、大好きな友人たちが卒業に向けて走り抜ける姿を、手のひらサイズの液晶画面からしか見ることができません。友人がこんなに恋しくなった経験は初めてです。共に卒業を迎える喜びはかけがえのないものです。

2019年の4月に出会い、僕に笑顔に向けてくれたSUACのみんな。思い出と共に一人一人の笑顔が、僕の頭に溢れて涙が出そうです。長崎の小さな町で18年間育って、九州を初めて離れ、この大学に入学した春。溢れに溢れる個性をもった、たくさんの優しい友人に恵まれ、楽しく刺激的な日々を過ごせました。一緒に笑ってくれてありがとう。大好きです。また会いたいです。いつかどこかで会いましょう。卒制がんばれ。そんなことを思う留学生活です。

別れを伴いながら、日々新しいモノに出会っています。これも自分の選んだ道です。後悔だけは残してはいけません。

## 【チョコレート】

ヨーロッパのクリスマスは日本とは比べ物にならないくらい特別感にあふれ、幸せな空気に包まれています。私は2週間ほどの冬休みを利用して、ヨーロッパ各国を回ったのですが、ク



南仏のクリスマスツリーは  
ビーチにありました

クリスマスはベルギーで過ごしました。甘党家系で育った甘党代表のような僕にとってチョコレートやワッフルなどで有名なベルギーは夢の楽園でした。栄えた街に行けば、都会のコンビニよりも高頻度でお菓子屋さんを目にします。町を歩くとワッフルの香ばしい香りが鼻から脳天に抜けて、気分は天国。チョコレート屋さんも競うように店を連ねています。本場のチョコレートは目を疑うくらい高価なものばかりなので、比較的優しいお値段のお店で3粒だけチョコレートを買ってクリスマスを祝うことにしました。

予約していた質素な宿はキッチン付き。キッチンにあったお皿にチョコレートをちょこんと並べて机の上に置きました。3粒だけのチョコレートを見て、もっとたくさんのチョコレートに囲まれたいなあ、なんて夢を見ながら、疲れを流しにシャワーを浴びました。

シャワーを終えて、狭い浴室から出た瞬間、鼻に抜けるチョコレートの香りに気が付き、思わず机に小さく並んでいるチョコレートに目を向けました。小さな3粒のチョコレートが部屋中を甘い香りに包みこんでいたのです。これが本物のチョコレート。衝撃的でした。数多くの歴史と関わりをもち、ナポレオンやマリーアントワネットも虜にした理由が分かった気がした瞬間でした。もしクレオパトラがチョコレートと出会っていたら、きっとチョコレートの香りをこよなく愛したでしょう。

次の日の朝、前日使ったバスタオルを部屋の椅子に掛けて乾燥させていました。顔を洗って、タオルに顔をつけた瞬間、なんとということでしょう、タオルの繊維の奥にもチョコレートが待っていました。幸せでした。

### 【ホリデー旅行】

クリスマスの1週間前からホリデー期間が始まり、ヨーロッパを巡る旅をしました。美術館や博物館、有名な大聖堂などを訪れ、ヨーロッパの歴史や世界の歴史、宗教、文化、アート、工芸など自分が好きな世界とより生の感覚で触れ合うことができた充実した旅でした。授業での学びもこういったホリデー中の経験もすべて宝物です。

国境を超えるための航空券やバス、宿などの予約から、現地の交通手段など、限られた貯金と時間と闘いながら、頭が痛くなるほど調べて旅行に挑んだので割とスムーズに楽しめましたが、EU圏の国境を超える手軽さの裏側の苦労は相当なものでした。早めの予約が大切です。

ケルン大聖堂（パイプオルガン荘厳な音と建築に広がり消えてゆくその響き、美しいステンドグラス）、V & A博物館（工芸品と服飾展示）がこの旅のMVP（P=place）でした。

語り切れないのが旅の思い出です。ヨーロッパ留学ならではの経験を積み重ねる毎日は、楽しく幸せなものです。

新年も身を引き締めてさらなる経験と学びで楽しみたいと思います。



大英博物館にて  
ロゼッタストーンを見ることが  
できなかった僕